

事務事業名		サイクルスタンド設置事業				<input checked="" type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	03 産業活性化に向けたまちづくり				所属課	企画調整課	担当	企画情報担当
	施策名	02 地域特性をいかした観光の推進				課長名	伴瀬 悦朗	担当者名	君嶋 眞紀
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)	<input type="checkbox"/> 期間限定 (		年度~
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 昨今の、「エコロジー」ブームと、健康志向により、自転車愛好家が急増している。また、本町においては、サイクリングに適した安全な交通事情と豊かな自然環境が整っており、休日には沢山の自転車愛好家が本町を訪れるようになっています。 今回の企画では、町でサイクルスタンドを10基購入し公共施設に設置するもの。</p> <p>2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること) サイクルスタンド購入費 100,000円(10基購入予定) 1基で5台使用可</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	サイクルスタンド購入数	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	町内に訪れる自転車愛好家の数	ア サイクルスタンド数	台
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	サイクルスタンドを設置し、観光客の増加と販売促進につなげる	イ 自転車愛好者数	人
		ア 売上と入込数が増えた施設数	件

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値	10	10	10			
	イ	実績値	10	10				
対象指標	ア	目標値	未把握	300	500			
	イ	実績値	未把握					
成果指標	ア	目標値	4	4	4			
	イ	実績値	4	4				

計画		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
事業費	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円	100	100	100		
事業費計(A)	千円	100	100	100	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1		
	延べ業務時間	時間	20	10	10		
	人件費計(B)	千円	80	40	40	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	180	140	140	0	0	0

実績		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
事業費	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円		100			
事業費計(A)	千円	0	100	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	1				
	延べ業務時間	時間		10			
	人件費計(B)	千円	0	40	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	140	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	公共施設に設置する事業であり町関与は妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり	町施設等に予定どおり設置し、利用者の利便性向上に努めた。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	自転車愛好家の増加と、H28年度予定のツール・ド・とちぎ開催に向け、塩谷町の姿勢を確立したいため。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり	今年度も道の駅については、サイクルピクニックのエイドステーションとして利用された。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	必要最低限のコストである。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	公共施設を対象とし、地域性を考慮し分散させ設置予定である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり	町内の設置した施設とも、当初予定したとおり利用された。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 26 年 1 月 31 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等) ・H25は公共施設に設置予定(道の駅、ポケットパーク、休養村センター、はーとらんど、役場など)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 27 年 7 月 31 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	サイクルスタンドを設置したことにより、各施設とも自転車の利用者が増加。昨今の自転車ブームにより、町に自転車で訪れる人が確実に増えているので、維持管理を徹底し、広くPRし、多くの人に利用してもらえるようにしていく。
--------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input checked="" type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評 利用者数の正確な把握はできなかったが、イベントでの利用等があり、利用実績は十分にあったと認められる。	(3) 指示事項  <input type="checkbox"/> 再評価対象事業